

# 【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-138

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	RAM + FOLFIRI	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Lancet Oncol 16: 499-508, 2015

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート アロキシ ボラミン 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 5mg 50mL	点滴静注	30分	↓													
②	サイラムザ 生理食塩液	8mg/kg 250mL(全量)	点滴静注	60分	↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓													
④	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑤	イリノテカン* 5%ブドウ糖液	150mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注 (側管)	90分	↓													
⑥	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m <sup>2</sup> 50mL	点滴静注	5分	↓													
⑦	5-FU 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> 適量	点滴静注	46時間	→													
*④と⑤は同時に投与																		

## <注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与 / イリノテカンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ RAM：全量250mLに調製し、60分かけて投与（投与速度は25mg/minを超えない）
- ✓ RAM：0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ RAM：尿蛋白2+ → 定量検査を / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
- ✓ 下痢（CPT-11）：急性症状（コリン様症状、前投薬に抗コリン薬併用などの検討）と慢性症状（活性代謝物による粘膜障害、必要に応じてロペラミドの検討）
- ✓